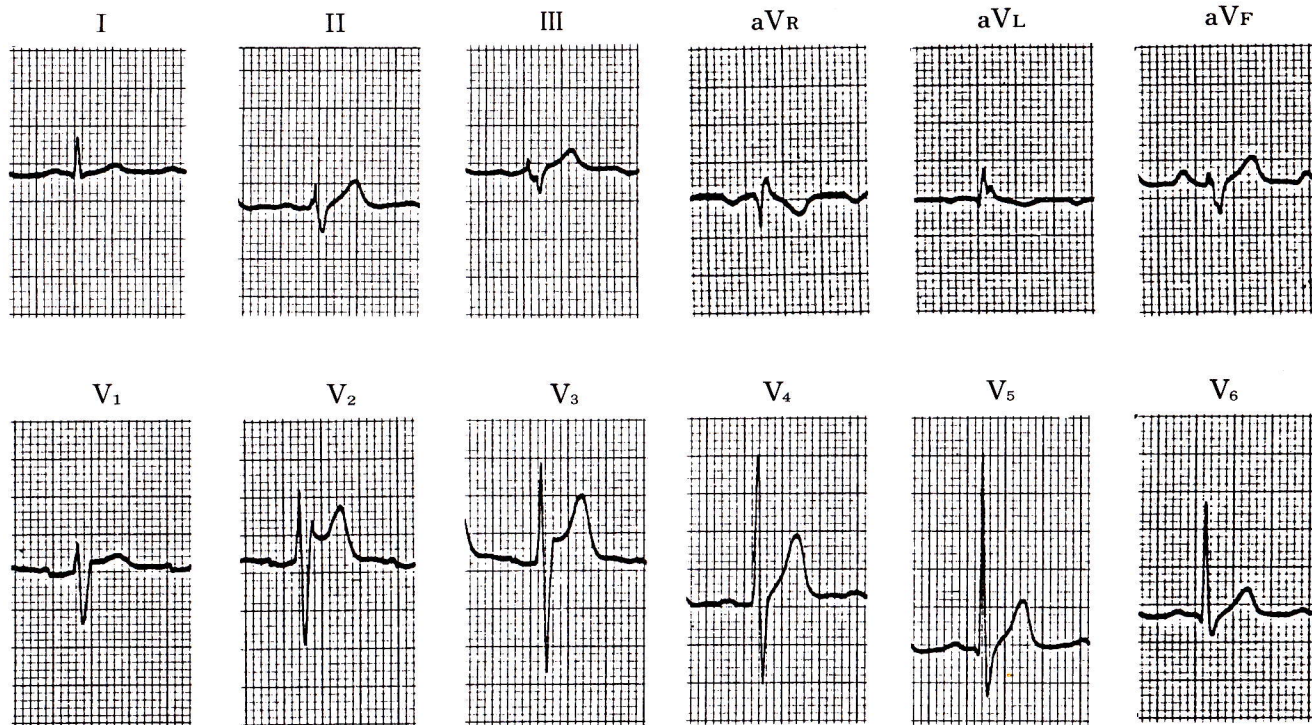


症例 56

●46歳 男

●甲状腺機能亢進症で加療中、ときどき左前胸部に針で刺すような痛みを自覚する。



1) V_1 から V_4 にST上昇をみるが、どう考えればよいか。

IIでR波とS波の振幅が同じ，したがって前額面平均電気軸は -30° で左軸偏位傾向を認める． V_1 から V_4 にST上昇(V_3 では3mm)をみるが下に凸である． V_2 をみればlate RにつづくST上

昇であり，正常でもみられるパターンである．II，III， aV_F のQRS波にみられる結節～スラーは見過ごしてよい所見である．

MEMO

〈健常例でみられるST上昇〉

ST segmentの上昇は，器質的心疾患のない健常例でもしばしば認められる．とくに右側胸部誘導($V_3R \sim V_3$)での下に凸のST上昇，late rにつづくST上昇や後棘につづくST上昇は病的意義に乏しい．

